

四日市版コミュニティスクール報告書（ R5年度総括 ）

四日市市立水沢小学校

校長 北 住 昌 文

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

「水沢と共に育つ子どもの育成」を活動目標に設定し、水沢に親しみや誇りをもち、自分から発信し、水沢の人・文化・産業・自然を大切にする活動をしています。児童の教育については、20年後、30年後に水沢地区を支える人材として活躍できるよう「地域を理解し、地域を愛する子」「地域や地域の人々となつながり合える子」の育成を目指しています。また、「学校を核としてつながり合える地域社会づくり」「世代間の交流が高まる地域社会づくり」を目指した稼働になることをねらいとして、地域との連携を図っています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について**(1) 教育活動の実践事例**

「水沢を学ぶ」「水沢に学ぶ」「水沢と学ぶ」をキーワードに、水沢地区の自然、文化、歴史、産業などを学び、学習の充実を図ることができました。

① 水沢のお茶を中心とした取組

本校では、学校所有の学習茶園で「かぶせ茶栽培活動」を行っています。4月・5月に6年生が「ネットかけ」「茶摘み」を体験しました。自分たちで摘んだお茶は製茶後袋詰めし、感謝のメッセージを添えて卒業式で保護者に渡します。年間を通しての茶園管理は地域の方をお願いしています。

2月には、三重茶農協の方からお茶の歴史や効力について教わり、おいしいお茶の淹れ方体験もしました。

**② 安心・安全の取組**

3年生は、社会見学として市民センターを訪問し、町の防災について教えていただきました。5年生は自然教室の学習の一環として防災について学ぶことができました。4年生は、地域コーディネーターの方をゲストティーチャーとしてお招きし、「防災教室」を実施しました。市の防災倉庫を見学し、自分自身も地域の一員として町の防災に関わるということ意識することができました。

③ 地域とつながる取組

5年生は、地域の米づくり農家の方に田んぼをお借りして、もち米を育てました。4月の「種まき、育苗」5月「田植え」9月「稲刈り、脱穀」1月「餅つき」まで、ゲストティーチャーに教わりながら体験することができました。10月の運動会では、ふれあい種目として、地域の皆さんと一緒に「玉入れ」をし、最後に「水沢音頭」を踊りました。「水沢音頭」は、事前に、地域の団体「茶葉一ず」さんをゲスト



ティーチャーにお招きし、踊り方を教わる時間をとりました。

1 1月の授業参観は地域文化祭とコラボレーションし、全学年が地域の方々から教わる授業を実施しました。1年「読み聞かせリレー」2年「わらでリース作り」3年「地域の人に話を聞く」4年「木工プランター作り」5年「お茶づくりを学ぶ」6年「水沢の歴史を学ぶ」という内容で、どの学年も充実した時間を過ごすことができました。

3年生は、地域の老人会「白寿会」の方々に来ていただき、竹トンボやこま回し等の昔遊び体験をしました。終わってからの感想では、大人も子どもも同じように「楽しかった」「また会いたい」と話し、貴重な体験をすることができました。

クラブ活動にも地域のスポーツ推進員の方に指導者として参加していただき、SSピンポンを中心とした障がい者スポーツやニュースポーツを教えていただきました。



④ 花いっぱい活動

4年生は、1 1月に水沢地区社協「花いっぱい活動」の一環として、自分たちで手作りしたプランターにパンジーとビオラの花苗を植えました。地域の花栽培農家さんから植え方を教わり、きれいな花苗を丁寧に植えました。また、地域の観光地「宮妻峡」の入口近くにある「茶ざなみ広場」でも地域の方々と一緒に花植えをしました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

コミュニティ推進委員会と地域、学校が共催し、さまざまな活動や交流会を実施することができました。学校アンケートの結果でも、「地域の方々と一緒に楽しく学習や活動ができたか」の項目で保護者も児童も9割以上が肯定的な評価をしていました。コミュニティスクール推進委員の方々には、授業参観や地域の行事、6年生を送る会等を参観していただき、子どもたちのよい姿をたくさん見つけていただきました。また委員の皆様全員が「児童の健やかな成長を願い、地域や学校の特色を生かした教育活動を学校と共に進めることができたか」の項目で「できた」と評価してくださいました。

3 今後に向けて

今年度は、コロナ禍の期間に実施しなかった行事を精選して復活させてきました。その中でも「水沢地区」とつながる行事や学習を全学年に設定することができました。地域の方々との交流を通じて、子どもたちの思考力や判断力、表現力が高まってきました。本校は小規模で、単級ということもあり、気心の知れた仲間とのコミュニケーションはとれても、他の場所や多くの人の前ではおとなしくなってしまうがちな児童が多いという課題があるので、今後もよりいっそう地域と学校が連携し、相互に伝えあいながら、子どもたちの活躍の場を多くつくっていかれたらよいと考えます。

別紙B

令和5年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立水沢小学校

委員長 森 哲也

校長 北住 昌文

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回きらら推進委員会	委員委嘱、運営方針・方向性・事業計画について 授業参観、緊急避難訓練 5年米作り（育苗）6年学習茶園（ネットかけ）
5		5年米作り（田植え）6年学習茶園（茶摘み） クラブ活動（SSピンポン、ボッチャ、モルック）
6		5年自然教室
7	第2回きらら推進委員会	交通安全あいさつ運動キャンペーン 3年～6年水祭りの行灯製作
8		
9	第3回きらら推進委員会	4年防災教室 5年米作り（稲刈り、脱穀）
10		PTA奉仕作業 運動会（地域とコラボレーション）
11		地区文化祭と授業参観（地域の方がゲストティーチャー） 6年修学旅行 4年花いっぱい活動（校庭、茶ざなみ広場）
12	第4回きらら推進委員会	1. 3年白寿会との昔遊び、昔のことを聞く
1		交通安全あいさつ運動キャンペーン 授業参観 米づくり（もちつき）
2	第5回きらら推進委員会	6年生を送る会リハーサル公開 6年生を送る会 きき茶体験
3		ニュースポーツ体験（ボッチャ） 卒業式